

（2022年度における進捗状況）

～地域の皆さまから「信頼され、選ばれ続ける信用金庫」として
一段と「^{しんか}深化 × 進化」する～



地域密着型金融推進計画 （未来共創2023）

（計画期間：2021～2023年度）



— であい、ふれあい、おつき愛 —

中日信用金庫

地域密着型金融推進計画（未来共創2023）

○計画期間

計画期間：2021年4月1日～2024年3月31日

○基本方針

当金庫は、「地域の皆さまから『信頼され、選ばれ続ける信用金庫』として一段と「深化×進化（しんか）」する」ことを基本テーマに策定した新経営3カ年計画「ちゅうしん未来共創2023」において、「コロナ後に向けた課題解決力の強化による事業者支援の徹底」を主要施策として、引続き、長年の信頼関係に基づき、お客さまの課題をともに考え、お客さまにとって価値ある課題解決策の提案や事業性評価に基づく取組みなど、粘り強いご支援に努め、お客さまと共に地域の未来を創る活動（共創）を推進いたします。

加えて、「まち・ひと・しごと創生基本方針」等の個別施策等について協力し、当金庫が持つ機能を積極的に発揮いたします。

○取組項目

1. お客さまへのコンサルティング機能の発揮
2. 地域の面的再生への積極的な参画
3. お客さまへの積極的な情報発信

※具体的な計画の内容は、次頁のとおりです。

○進捗の報告等

計画の進捗状況は、「地域密着型金融推進委員会」において検証のうえ、理事会に報告のうえ推進いたします。

計画の進捗状況は、当金庫ホームページにて公表いたします。

●推進計画に基づき、以下のとおり取組みました。【期間：2021年4月～2023年3月】

項目	具体的な取組み	取組実績
1. お客さまへのコンサルティング機能の発揮		
態勢の整備等	<p>◇「ちゅうしんビジネスセンター」を中核とし、外部支援機関と連携のうえ、本業支援・経営支援の質的向上に取組みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・C-Biz 活動（お客さまへ知恵やアイデアを提供するビジネスコンサルティング活動・本業支援）により、コロナ後に向けたお客さまの課題解決に向けた提案力の一層の向上に取組みます。 ・出張型の「ビジネス相談会」（国の支援施策の活用・本業支援等）を全店舗にて開催し、お客さまの一層の支援強化に取組みます。 <p>◇「ちゅうしんビジネス交流会」を開催し、お客さまと外部支援機関が直接交流する機会を提供することにより、総合連携の強化に取組みます。</p> <p>◇お客さまの事業内容、業種特性等の経営実態や持続可能性、成長可能性等を適切に評価（事業性評価の深掘り）のうえ、経営目標や課題等を把握し、ライフステージに応じた質の高い経営支援をはじめ、適切な金融サービスの提供ができ得る人財の育成（目利き力・対話力・課題解決力等）に取組みます。</p>	<p>○「ちゅうしんビジネスセンター」の活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ちゅうしんビジネスセンターでは、ライフステージに応じた課題解決に向けた取組み（お客さまへ知恵やアイデアを提供するビジネスコンサルティング活動・本業支援）を実施しました。（【支援実績】2021年度：67先（延べ125件）、2022年度：58先（延べ94件）） ・出張型の「ビジネス相談会」を開催し、ポストコロナ・ウィズコロナ等に向けた新たなビジネスモデル構築・補助金の活用等に向けたご相談にお応えしました。（【支援実績】2021年度：18店舗・286先、2022年度についてはビジネスセンターまで足を運ぶ余裕のないお客さまへの出張相談を実施したため未開催） <p>○新型コロナウイルス感染拡大の影響により、2021・2022年度については開催を見合わせましたが、引き続き、お客さまと外部機関が直接交流する機会の提供等により、連携強化を図っていきます。</p> <p>○研修等の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年次～6年次の営業担当者を対象とした「マンパワーアップ研修」を開催しました。（【開催回数】2021年度：7回、2022年度：1回） ・若手職員を中心としたメンバーが研究業種やテーマを選定（2021年度：飲食業・小売業・製造業・サービス業等、2022年度：販路拡大支援・補助金申請支援・事業承継支援等）し、実際の顧客企業の事業性を評価する「業種別研究会」を実施しました。（【メンバー数】2021年度：22名、2022年度：23名） <p>また、当該研究結果・成果について、営業店長、融資役席、特 Sin 担当者、営業担当者を対象とした「研究発表会」を全店でリモート開催するなど、共有化を図りました。</p>
円滑な資金供給	<p>◇コロナ禍においても、様々なライフステージにあるお客さまに対し、適切なリスク管理のもと、適切に事業性価値を見極めたうえで、担保・保証に必要以上に依存することなく円滑な資金供給に取組みます。</p>	<p>○円滑な資金供給</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お客さまの事業内容・業種特性等の経営実態や持続可能性・成長可能性等を適切に評価し、お客さまに対し円滑な資金供給に努めました。（【顧客先数（融資残高）】2021年度：3,976先（1,371億円）、2022年度：3,900先（1,316億円））

項目	具体的な取組み	取組実績
1. お客さまへのコンサルティング機能の発揮		
ライフステージに応じた経営支援	<p>◇ライフステージ（創業期・成長期・安定期・低迷期・再生期）に応じたお客さまの様々な経営目標や課題に対し、コロナ後に向けた課題解決策を提案し、伴走型支援の取組みに努めます。</p> <p>① 創業・起業等の創業期への支援強化に取組みます。 （創業セミナーの開催・創業関連支援ローン等）</p> <p>② 成長・安定期における支援強化に取組みます。 （ビジネスマッチング・知的財産活動 ・産学連携支援・海外進出支援等）</p> <p>③ 成長鈍化・衰退期における支援強化に取組みます。 （経営改善計画・事業再生計画等の策定支援等）</p> <p>④ 事業承継等の支援強化に取組みます。 （事業転換や事業承継の計画策定支援・M&A マッチング支援等）</p>	<p>○セミナーの開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2022年度は清須市・北名古屋市・豊山町等が主催する「創業支援セミナー」に職員を講師として派遣し、起業を目指されている方に対して、地域特性を踏まえた創業時のポイント等についてのセミナーを実施しました。引続き、お客さまのライフステージに応じた支援強化に取組んでまいります。（新型コロナウイルス感染拡大の影響により、2021年度については各種セミナーの開催を見合わせました） <p>○ビジネスマッチング</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お客さまの販路拡大等のビジネスチャンス創出をお手伝いするため、「信金ビジネスフェア」を開催し、お取引先企業に参加・出展（【当金庫出展企業数】2021年度：3企業、2022年度：14企業）いただきました。 <p>○経験値活用型サポート人財交流会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大手企業等のOBの方がお持ちになる豊富な実務経験・専門的知識等をコロナ禍で経営課題を抱える地元企業の方の課題解決に活用していただけるよう「経験値活用型サポート人財交流会」を開催しました（【参加企業数】2021年度：8企業、2022年度：4企業）。 <p>○補助金・計画等策定支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・顧客企業との協働により、補助金申請等支援（【支援先数】2021年度：73件、2022年度：53件）、外部連携支援（【支援先数】2021年度：4件、2022年度：8件）、「経営革新計画」等策定支援（【支援先数】2021年度：2件、2022年度：なし）等を行いました。
2. 地域の面的再生への積極的な参画		
地域活性化への取組み	<p>◇「まち・ひと・しごと創生基本方針」等の個別施策等について協力し、当金庫が持つ機能を積極的に発揮いたします。</p> <p>◇企業の社会的責任（CSR）を果たすべく、経済的な側面だけでなく、地域貢献や社会貢献につながる業務運営や活動に取組みます。</p>	<p>○「地方版総合戦略」等への協力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当金庫営業地域内の地方公共団体による「地方版総合戦略」等に基づく各個別施策について、地方公共団体からの要請等を踏まえて、引続き、積極的な参画と情報提供などの協力を努めました。 <p>○サービス介助士等の配備、その他地域貢献への取組実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サービス介助士（【配備店舗数】2021年度：全店舗、2022年度：20店舗）、認知症サポーター（【配備店舗数】2021年度：19店舗、2022年度：20店舗）を配備し、高齢者・障がい者さまへの対応を図りました。 <p>○街のみまもり隊活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2012年度に「清須市高齢者見守り活動」協定書を締結し、現在までに合計7自治体（名古屋市・清須市・あま市・尾張旭市・北名古屋市・小牧市・豊山町）と協定の締結を行いました。
3. 地域やお客さまに対する積極的な情報発信		
積極的な情報発信	<p>◇当金庫の経営情報について、積極的な情報開示活動に取組みます。</p>	<p>○ディスクロージャー誌開示内容の説明活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当金庫の経営情報等の開示活動として、ミニディスクロ誌説明活動（【訪問先数】2021年度：15,669先、2022年度：15,533先）、半期ディスクロ誌説明活動（【訪問先数】2021年度：15,419先、2022年度：15,286先）を実施しました。